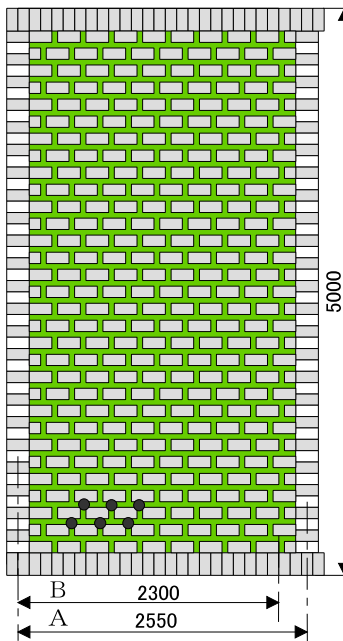


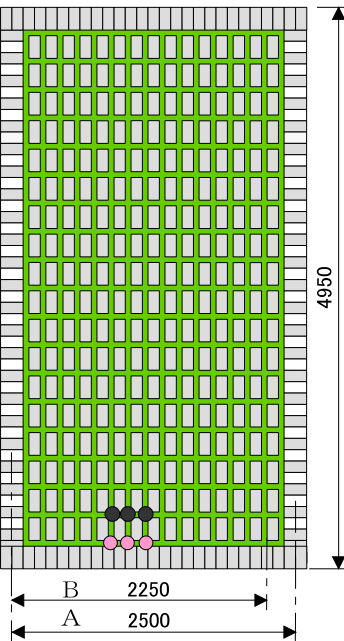
敷設パターン例

洋風のブリックパターン
LKGSP-P1



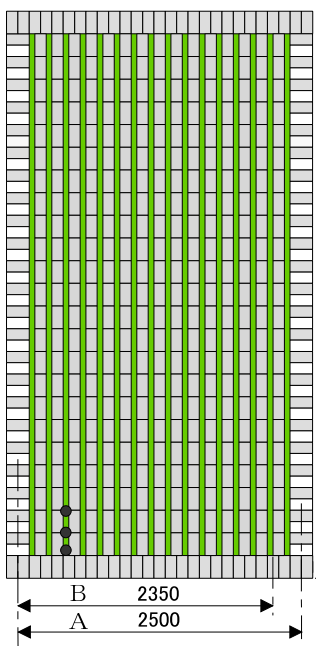
- LKGSP使用量
- A : LKGSP-T 316個
 - B : LKGSP-T 284個

和風の格子パターン
LKGSP-P2



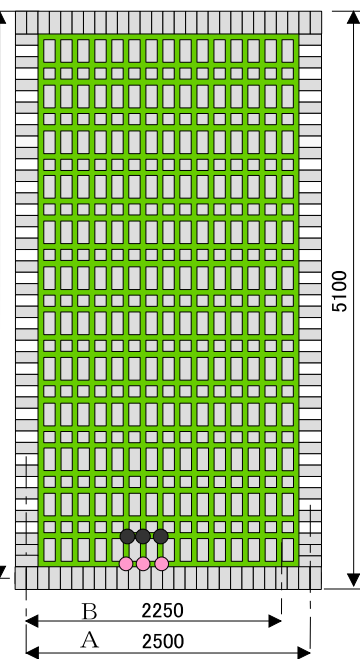
- LKGSP使用量
- A : LKGSP-X 238個
 - B : LKGSP-X 221個
 - LKGSP-T 66個
 - LKGSP-T 64個

近代的なスリットパターン
LKGSP-PS



- LKGSP使用量
- A : LKGSP-I 416個
 - B : LKGSP-I 390個

LKGSP-P50



- LKGSP使用量
- A : LKGSP-X 308個
 - B : LKGSP-X 286個
 - LKGSP-T 76個
 - LKGSP-T 74個

施工

必ず守ってください

- ① 敷砂は、締固めて、平坦に均して下さい。
- ② ブロックとロックキーパーグリーンSPとは、十分に密着して敷設して下さい。
- ③ コーナー仕上げや端部は、ブロックとの隙間をなくし、必ず拘束させて下さい。



敷砂の均し



ブロックの敷設



緑化スペーサーの加工



芝張り



電動グラスカッター使用例

敷均し工

- ★ サンドクッションは良く締固めます。
- ★ 平坦に均します。

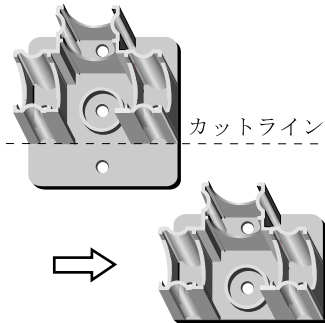
敷設工

- ★ あらかじめロックキーパーグリーンSPをブロックにあてがって持ち順次ブロックを敷設します。
- ★ ロックキーパーグリーンの中心合わせは目地キープを利用します。

エンド仕上げ

- ★ エンド仕上げは、LKGSP-I ないしは現場加工した役物を用いしっかり行ってください。

- ★ 現場加工の例



芝張り工

- ★ 客土は種や小石、雑草が混入していない良質の黒土を使用。
- ★ 客土は締固めずにブロック天端まで入れ余分な土は掃取る。
- ★ 芝は、コーライ芝をお勧めします。
- ★ 電動グラスカッターを用いると芝のカットが速くできます。
- ★ 踏圧により芝全体を充分踏み固めます。
- ★ 芝芽がブロック面より突出している所は再度客土量を調節。
- ★ 目土（川砂粗目、洗い砂等）を散布し、露出している根を隠すとともに芝になじませます。
- ★ 十分に灌水します。
- ★ 詳しくは造園会社にお問い合わせください。



注意

管理上の注意点

灌水、除草、施肥、目土あるいは芝の更新は必要に応じて行ってください。不陸の原因になりますので、急発進、急ブレーキ、無理な据え切りは行わないでください。

注意 自転車、オートバイ、車椅子等の走行には注意してください。転倒の危険性があります。ロックキーパーグリーン舗装上では、走らないでください。つまづきによりけがをする危険性があります。